日　本　史　A

（解答番号 1 ～ 32 ）

第１問　次の文章**A**・**B**は，授業の課題で近現代の都市と水道の歴史を調べることになった，高校生のアキナさんとケンタさんとの会話である。この文章を読み，後の問い（**問１～７**）に答えよ。（資料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。）（配点　22）

A

アキナ：都市で暮らす私たちの生活には，水道の水が欠かせないね。

ケンタ：汚染を防ぐために金属の管を使う近代の水道は，日本では，イギリス人技師の協力で 1887 年に［ア］で造られたのが最初だよ。

アキナ：［ア］は開港当初から国内最大の貿易額をあげていた都市で，多くの外国人がいたところだね。

ケンタ：ⓐ明治時代には伝染病が流行していて，清潔な水が求められていたんだ。ⓑ1890 年に水道条例が定められて，水道が各都市に普及したよ。

アキナ：植民地でも水道を引くんでしょう。台湾では総督府民政長官で，関東大震災後には帝都復興院総裁にもなった［イ］が，水道事業を計画したよね。

ケンタ：植民地の開発に利用されていくことを，歴史的にどう評価するのかは難しいね。植民地の設備が，その土地の人のために整備されたかは分からないよ。ⓒ植民地の状況や人々の暮らしも考えてみる必要がありそうだね。

問 1　空欄［ア］［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［1］

① ア　横　浜　　イ　後藤新平　　② ア　横　浜　　イ　斎藤実

③ ア　長　崎　　イ　後藤新平　　④ ア　長　崎　　イ　斎藤実

問 2 下線部ⓐに関連して，明治時代の衛生や病気に関して述べた次の文**X**・**Y**と，それに該当する語句**a** ～ **d**との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 2

X この人物は，伝染病の研究を進めて，赤痢菌を発見した。

Y 幕末から明治時代にかけて，たびたび流行したこの病気は，水道を整備することなどによって減少した。

a 志賀潔　　**b** 長岡半太郎　　**c** コレラ　　**d** 結　核

① **X** ― **a**　**Y** ― **c**　　② **X** ― **a**　**Y** ― **d**

③ **X** ― **b**　**Y** ― **c**　　④ **X** ― **b**　**Y** ― **d**

問 3 下線部ⓑに関連して，次の**史料 1** は，水道条例発布時の議論を伝える新聞記事である。この**史料 1** の内容と同時代の地方制度に関して述べた後の文**a** ～ **d**について，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。

3

史料 1

只夫此類(注 1)一般公衆の利害に関するものを一私人の掌中(注 2)に委ぬるは，其害なきを保せず，公衆の利害は費途(注 3)の利害を顧るに遑(注 4)あらず，即ち市町村其公費を以てするに非れば水道を布設するを得ずと為したる所以ならん。

（『東京朝日新聞』1890 年 2 月 15 日）

(注 1)　此類：ここでは水道事業を指す。
(注 2)　掌中：ここでは判断のことを指す。
(注 3)　費途：お金の使いみち。
(注 4)　遑：余裕。

a　この頃に制定された府県制・郡制では，府県の知事が住民の選挙にもとづいて任命された。

b　この頃に制定された市制・町村制は，山県有朋が中心となって策定された。

c　**史料**1は，人々の利害に関わる事業については，一私人に任せると害があるかもしれないと説明している。

d　**史料**1は，人々の利害に関わる事業については，充分に経済的利益が出るように，よく考えて行わなければならないと説明している。

①　**a・c**　　②　**a・d**　　③　**b・c**　　④　**b・d**

問 4　下線部Ⓒに関連して，アキナさんは，植民地時代の朝鮮の衛生・医療を調べる中で見つけた資料をもとに，論述をまとめた。次の**論述の要旨**の空欄［ウ］［エ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［4］

論述の要旨

植民地時代の朝鮮では，水道が整備されていたことがわかりました。しかし，**資料**［ウ］をもとに考えると，水道が優先的に整備されていたのは，日本人(**資料**中では内地人)が住む地域であった可能性があります。また，統計調査を利用する時は，実態がどれだけ捉えられているかを注意しなければいけませんが，**資料c**の内容から，少なくとも当時の京城府における赤痢に関する統計調査は実態を［エ］ことが分かります。

資料 a

1925 年京城府における水道の普及率

	総戸数(A)	給水戸数(B)	B/A(%)
朝鮮人居住地	48,431	13,688	28.3
内地人居住地	20,598	17,476	84.8

(橋谷弘『帝国日本と植民地都市』により作成)

資料 b

朝鮮の市街地に於(おい)ては，水道の設備あるもの少(すくな)く，井水又は自然の湧泉等飲料水の良質ならざるものも多い(中略)首都京城に於てすら便所の設備なき民家数千戸に達する始末である。　　(朝鮮総督府『朝鮮の聚落』)

資料 c

表　1935 年京城府における赤痢の患者数・死亡者数(単位：人)

	朝鮮人	内地人
患者数	102	360
患者発生率(1 万人あたり人数)	3.2	29.0
死者数	28	40

解説

患者発生率に斯(かく)の如(ごと)き差があるのは，(一)朝鮮人側の患者発生の届洩(とどけもれ)が多い事，(二)内地人に比し朝鮮人の伝染病に対する抵抗の強いこと等がその理由として考えられる。第二の理由は屢々(しばしば)耳にする説であるが，確実な根拠はない。(中略)朝鮮人患者には届けられないものが少くないことは想像に難くないが，その実数は果してどの位か，全く不明である。

(**表・解説**ともに京城府『朝鮮都市の衛生事情に関する若干研究』)

① **ウ** ― **a**　**エ** ― 捉えている　　② **ウ** ― **a**　**エ** ― 捉えていない

③ **ウ** ― **b**　**エ** ― 捉えている　　④ **ウ** ― **b**　**エ** ― 捉えていない

B

アキナ：都市に引かれた水は飲むためだけでなく，防火や産業にも広く使われていたみたいだね。

ケンタ：それについては，1890年代に琵琶湖と京都を結んだ琵琶湖疏水（そすい）が知られているよ。疏水とは開削された水路のことで，琵琶湖から引かれた水が，飲み水や水運のほかに，防火用水や水力発電にも使われたんだ。

アキナ：ⓓ疏水は，様々に活用されたわけだね。

ケンタ：都市の環境問題を考えると，下水道の整備も大切だよ。1920年代の不況下で，失業対策のために下水工事が試みられたんだ。でも，下水道事業が盛んになるのは，高度経済成長期になってからだね。

アキナ：思ったより後の時代なんだね。

ケンタ：工場廃水や都市の生活廃水などが問題になり，下水道が拡がっていくんだ。でも，ⓔ農村などを中心に，まだ普及していない地域も多いんだ。

アキナ：普段何気なく水を使っているけど，いろんな歴史が積み重なっていることを知ると，その大切さがあらためてよく分かるね。水道の普及などによって，ⓕ都市の生活環境が少しずつ整えられていったんだね。

問 5 下線部ⓓに関連して，ケンタさんは，戦時下の京都の疏水に対する陸軍(京都師管区)からの要望に関する次の**史料 2** を見つけた。この**史料 2** の内容について述べた後の文**X**・**Y**の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 5

史料 2

節水して“いざ”に備えよ(中略)軍からの要望

空襲必至の現情勢下“水も兵器”である。節水と疏水の浄化で炊事用水，防火用水を確保せよと京都師管区報道部は次の如く要望している。

◆節水に就(つい)て

山紫水明，水利に恵まれた京都市民の水に対する関心はどうか。使い放題の贅沢(ぜいたく)な風習に慣れている(中略)。市内の疎開跡や空家の水道栓が何者かに持去られて流し放しになっているのを見受けるが(中略)手軽な方法で停水をやって貰いたい。

◆疏水の浄化に就て

近頃の疏水は非常に汚れていて寒心に堪えない。水路の手入の為に疏水を干すと夥(おびただ)しい沈下物が現れて，市民の公徳心の堕落をはっきりと示している。もっと極端なのは糞尿(ふんにょう)の捨場にする輩があるのは真に狂人行為で，市民全員の共同責任で取締らねばならぬ。

(『京都新聞』1945 年 5 月 10 日)

X **史料 2** によると，陸軍は“水も兵器”とみなして使い放題に使い，「贅沢な風習」に慣れていた。

Y **史料 2** によると，陸軍は水の汚染に対して「市民全員の共同責任」での取締りを訴えた。

① **X** 正 **Y** 正　② **X** 正 **Y** 誤

③ **X** 誤 **Y** 正　④ **X** 誤 **Y** 誤

問 6　下線部ⓔに関連して，敗戦以後の農村や農業の変化に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 6

Ⅰ　農業経営の自立と他産業との所得格差解消を目指す農業基本法が制定された。

Ⅱ　日本市場の閉鎖性を問題とする日米構造協議が開かれて，農産物の輸入自由化が進められた。

Ⅲ　多数の自作農が生まれて，購買などを共同で行う組合が設立された。

① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ　② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ　③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ　⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ　⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

問 7　下線部ⓕに関連して，大正時代から敗戦までの都市と生活に関して述べた文として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

① 猪苗代の水力発電所と東京との間で高圧送電が始まった。

② 私鉄会社が都市郊外の宅地や行楽地の開発を進め，宝塚少女歌劇団を結成した。

③ 総力戦を想定した物価統制のために，金融緊急措置令が発せられた。

④ 空襲の激化により，都市から地方に学童を疎開させる事業が始まった。

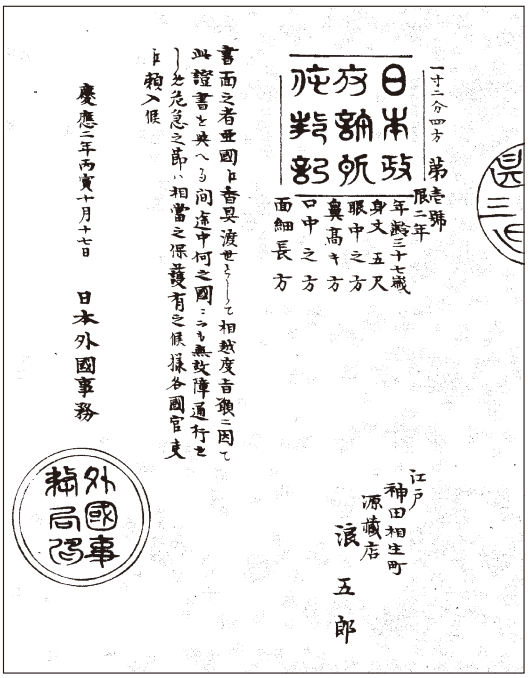
第 2 問　博物館で開催された「パスポートの歴史」展の次の解説文**A**・**B**を読み，後の問い(**問 1** ～ **4**)に答えよ。(資料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)(配点　12)

A　日本初のパスポート

図 1 は 1866 年に発行された日本初のパスポート(旅券)の写しです。このパスポートでは，当該人物の見た目の特徴などが言葉で説明されています。海外渡航者の身分証明書であるパスポートは，日本では海外渡航が解禁された 1866 年から発行されました。

最初のパスポートを受け取った一人は，曲芸師の浪五郎でした。浪五郎は，ⓐ1867 年のパリ万国博覧会でも曲芸を披露しました。現在のような手帳型とは異なるものの，新たにパスポートを手にした人々が，ⓑ船で海外に渡るようになりました。

図 1



(『続通信全覧』)

日本史A

問 1 下線部ⓐに関連して，1867 年のパリ万国博覧会について述べた次の文**X**・**Y**と，それに該当する語句 **a** ～ **d** との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8

X 『富嶽三十六景』が代表作である，この人物の絵手本が出品された。

Y 1864 年から駐日フランス公使に就き，幕府の軍制改革を支援したこの人物が，幕府にパリ万国博覧会への参加をすすめた。

a 喜多川歌麿　　**b** 葛飾北斎　　**c** ボアソナード　　**d** ロッシュ

① **X** ― **a**　**Y** ― **c**　　② **X** ― **a**　**Y** ― **d**
③ **X** ― **b**　**Y** ― **c**　　④ **X** ― **b**　**Y** ― **d**

問 2 下線部ⓑに関連して，船舶や海運の歴史に関して述べた次の文 **I** ～ **Ⅲ** について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

I 琉球の問題と関わって，日本の軍隊が台湾に出兵した際，政府は岩崎弥太郎が起業した海運会社に軍事輸送を委託した。

Ⅱ 政府による海運奨励策を背景として，日本郵船会社が，ヨーロッパやアメリカと日本とを結ぶ定期航路を開設した。

Ⅲ 政府が，官有の船舶も含む開拓使の官有物を政商五代友厚らが関係する会社に安価で払い下げようとしたが，世論の反発で中止された。

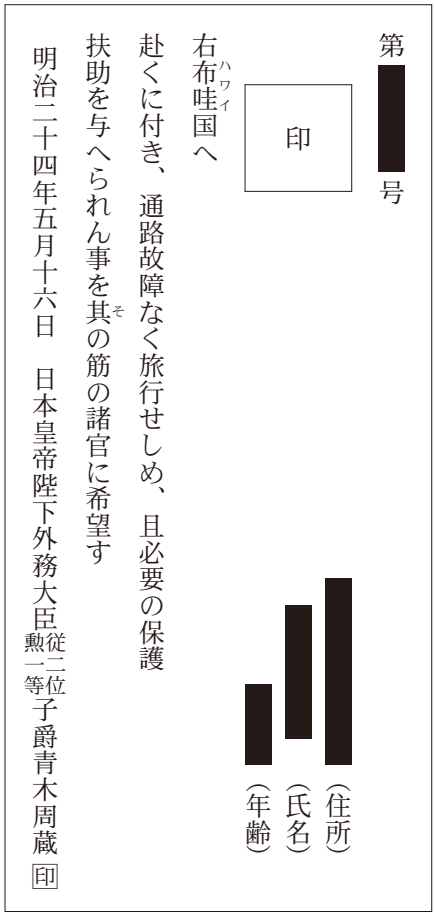
① **I** ― **Ⅱ** ― **Ⅲ**　　② **I** ― **Ⅲ** ― **Ⅱ**　　③ **Ⅱ** ― **I** ― **Ⅲ**
④ **Ⅱ** ― **Ⅲ** ― **I**　　⑤ **Ⅲ** ― **I** ― **Ⅱ**　　⑥ **Ⅲ** ― **Ⅱ** ― **I**

B　「旅券」となったパスポート

図 2 は 1891 年の「旅券」を，■で個人情報を伏せて書き写したものです。1878 年の「海外旅券規則」以降，パスポートは現在と同じように「旅券」という名称になりました。

「海外旅券規則」の冒頭には，旅券は「日本国民タルヲ証明スルノ具」とあります。国際関係が大きく変化したこの時代，<u>ⓒ日本のパスポートが交付される「国民」の範囲も時期によって大きく変化しました</u>。

図 2



（陳天璽ほか『パスポート学』により作成）

問 3　**図 2** に関して述べた次の文 **X**・**Y** について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 10

X　**図 2** の「旅券」には，日本の外務大臣から相手国の担当部署に対し，「旅券」を交付された者の保護を要請する文言が記されている。

Y　**図 2** の「日本皇帝陛下外務大臣」という記載に関して，大日本帝国憲法では，国務各大臣は天皇を輔弼し，天皇に責任を負うと定められていた。

① **X** 正　**Y** 正　　② **X** 正　**Y** 誤
③ **X** 誤　**Y** 正　　④ **X** 誤　**Y** 誤

問 4 下線部Ⓒに関連して，1897(明治 30)年には日本国籍を持つ「帝国臣民タル台湾住民」に日本のパスポート(旅券)を交付することになった。台湾における日本国籍付与の原則を記した次の**史料 1 ・ 2** に関して述べた後の文 **a** ～ **d** について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 11

史料 1 「下関条約」(1895 年)

第五条 日本国へ割与(注 1)せられたる地方の住民にして，右割与せられたる地方の外に住居せむと欲するものは自由に其の所有不動産を売却して退去することを得べし，其の為め本約批准交換の日(注 2)より二ヶ年間を猶予すべし。

(『日本外交年表竝主要文書』)

(注 1) 割与：割譲。 (注 2) 本約批准交換の日：1895 年 5 月 8 日。

史料 2 「台湾住民分限取扱手続」(1897 年)

第二条 明治三十年五月八日前に台湾総督府管轄区域外に退去せざる台湾住民は下ノ関条約第五条第一項に因り日本帝国臣民と視為すべし。

(『台湾総督府警察沿革誌』)

a **史料 1** と**史料 2** によれば，不動産の売却を拒否した台湾住民は，下関条約の批准から 2 年の間に台湾総督府管轄区域外に退去させられたことが分かる。

b **史料 1** と**史料 2** によれば，下関条約の批准から 2 年の間に台湾総督府管轄区域を退去しなかった台湾住民には，日本国籍が付与されたことが分かる。

c 下関条約調印後，台湾では日本の支配に抵抗する運動が見られたが，日本は軍隊を派遣し，抵抗運動を抑え込んだ。

d 下関条約の批准から 2 年後に，日本政府は，日本帝国臣民の義務として台湾住民にも徴兵制度を施行した。

① **a ・ c** ② **a ・ d** ③ **b ・ c** ④ **b ・ d**

第3問 メイさんとヨシトさんは，近代日本の重要人物について発表を準備している。次の**A**・**B**は，発表メモである。それぞれのメモを読み，後の問い(**問1** ～ **7**)に答えよ。(史料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)
(配点　22)

A　「中江兆民についての発表メモ」(メイさん)

・岩倉使節団とともに渡欧し，フランスで民主主義思想を学んだ。
　→代表的な著作は『民約訳解』。民主主義思想を日本へ正確に伝えることに努め，ⓐ自由民権運動に大きな影響を与えた。
・1887年に民友社から創刊され，平民主義を主張した雑誌『 ア 』に執筆した。しかし，同年に制定された イ による処分で東京から退去した。
・教え子に，原敬やⓑ幸徳秋水らがいる。

問1　空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 12

① ア 国民之友　イ 保安条例　　② ア 国民之友　イ 讒謗律
③ ア 改　造　イ 保安条例　　④ ア 改　造　イ 讒謗律

問2　下線部ⓐに関連して，1880年代の出来事に関して述べた次の文**Ⅰ**～**Ⅲ**について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13

Ⅰ　条約改正交渉への批判を機に，三大要求を掲げる建白運動が広がった。
Ⅱ　国会開設をめざす全国組織として，国会期成同盟が結成された。
Ⅲ　不況で経済的な打撃を受けた農民が困民党を結成し，武装蜂起した。

① **Ⅰ**―**Ⅱ**―**Ⅲ**　② **Ⅰ**―**Ⅲ**―**Ⅱ**　③ **Ⅱ**―**Ⅰ**―**Ⅲ**
④ **Ⅱ**―**Ⅲ**―**Ⅰ**　⑤ **Ⅲ**―**Ⅰ**―**Ⅱ**　⑥ **Ⅲ**―**Ⅱ**―**Ⅰ**

問 3　下線部ⓑに関連して，メイさんは，幸徳秋水が執筆した文章と，彼とは異なる主義・主張を持つ明治前期の啓蒙思想家が執筆した文章とを比較するために，次の文章**X**・**Y**を準備した。**X**・**Y**のうち，どちらが幸徳の執筆したものかについて述べた文章として，最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 14

X　而して思え，欧米における貧富のますます懸隔(注1)して，富と資本がますます一部少数の手に堆積し，多数人民の購買力がその衰微を極むるに至れるは，実に現時の自由競争制度の結果として，彼ら資本家工業家がその資本に対する法外の利益を壟断(注2)するがためにあらずや。

Y　智恵なきの極は恥を知らざるに至り，己が無智をもって貧究に陥り飢寒(注3)に迫るときは，己が身を罪せずして妄に傍の富める人を怨み，甚だしきは徒党を結び強訴一揆などとて乱妨に及ぶことあり。恥を知らざるとや言わん，法を恐れずとや言わん。

(注1)　懸隔：かけ離れていること。
(注2)　壟断：ひとりじめにすること。
(注3)　飢寒：うえと寒さ。

① 幸徳の思想を踏まえると，**X**が幸徳の執筆した文章である。経済活動における自由競争の結果を尊重すべきだという主張が読み取れるからである。

② 幸徳の思想を踏まえると，**X**が幸徳の執筆した文章である。欧米の実情を紹介し，経済的な格差を批判する意識が読み取れるからである。

③ **Y**が，日比谷焼打ち事件に影響を与えた幸徳の執筆した文章である。貧困から抜け出すためなら法を恐れない行動を高く評価しているからである。

④ **Y**が，日露戦争に反対論を唱えた幸徳の執筆した文章である。他国と交戦することを否定的に評価しているからである。

B 「原敬についての発表メモ」(ヨシトさん)

・盛岡藩の重臣の家に生まれたが，維新後，苦学を続けた。
　→司法省法学校や中江兆民の仏学塾でフランス語や思想を学んだ。
・外務省に入省し，ⓒ天津領事(1883～1885 年)などを務めた。
・農商務省や新聞社を経て政治家に転身し，立憲政友会で頭角を現した。
　→ⓓ内務大臣などを経験して，立憲政友会の第 3 代総裁に就任した。
・1918 年に内閣総理大臣となった。
　＝初の本格的な政党内閣である。
・1921 年にⓔ東京駅で暗殺された。

問 4 下線部ⓒに関連して，原敬が天津領事を務めていた時期に起きた出来事として，1885 年の天津条約の締結があげられる。天津条約に関して説明した文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 15

① この条約は，朝鮮の軍隊や農民に日本公使館が襲撃された事件を処理するために締結され，日本側に賠償金が支払われた。
② この条約により朝鮮は日本に外交権を奪われた。
③ この条約の締結のため，政府は陸奥宗光を朝鮮に派遣した。
④ この条約では，日清両国は朝鮮に出兵する場合，事前に通知することが定められた。

問 5　下線部ⓓに関連して，ヨシトさんは，原敬が第1次西園寺公望内閣の内務大臣として入閣した1906年に書いた日記を紹介した。次の**史料**はその一部である。この**史料**に関して述べた後の文**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 16

史料

（伊藤博文は，）「山県(注1)の子分と称する者共は内閣に対して妨害をなさざるや」と云ふに付，余(注2)「夫れは大にあり，殊に余に対して甚だし」と云ひたれば，伊藤は（中略）大に彼等を罵倒せり，又「政友会の順境にして其態度最も宜し」とて之を称賛せしに因り，余は「是れ閣下(注3)の賜なり，立憲政体を創始し又立憲党を創始して今日あるは閣下の力なり，閣下は常に国家を思ふ念慮なくして立論したる事なし」と告げたり（余は真に斯く思ひ居るなり）。

（『原敬日記』）

（注1）　山県：山県有朋のこと。
（注2）　余：原敬のこと。
（注3）　閣下：伊藤博文のこと。

X　**史料**からは，伊藤博文が，自分と同じ長州藩出身の山県有朋を，政党政治の確立に積極的に協力したとして，高く評価していたことが読み取れる。

Y　**史料**からは，原敬が，立憲政治の確立にあたって，伊藤博文の果たした役割を高く評価していたことが読み取れる。

① **X**　正　　**Y**　正　　② **X**　正　　**Y**　誤
③ **X**　誤　　**Y**　正　　④ **X**　誤　　**Y**　誤

問 6　ヨシトさんは，原敬内閣が実施した様々な政策をまとめた。その政策について述べた次の語句**X**・**Y**と，その具体的な内容を示す後の文 **a** ～ **d** との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 17

X　経済を重視する政策

Y　教育の改革

a　大戦景気下の財政状況を生かし，鉄道路線を拡張するなど産業基盤の強化を図った。

b　国際協調に基づいて軍縮路線をとると同時に，金輸出を解禁して国際競争力を高めようとした。

c　進学熱の高まりをうけて大学などの高等教育施設を拡充した。

d　学校令によって教育制度を整え，東京に最初の帝国大学を設置した。

① **X** ― **a**　**Y** ― **c**　　② **X** ― **a**　**Y** ― **d**

③ **X** ― **b**　**Y** ― **c**　　④ **X** ― **b**　**Y** ― **d**

問 7 下線部ⓔに関連して，第3代総裁を務めた原敬の死後の立憲政友会について，クラスの中から質問が出された。ヨシトさんは，日銀総裁の経験を有し，原暗殺後に急きょ立憲政友会総裁に就任した第4代の**甲**，陸軍軍人から転じた第5代の**乙**を中心に補足説明を行った。人物**甲**・**乙**について述べた文として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 18

① 人物**甲**は，内閣総理大臣を務めた後にも大蔵大臣として入閣したことがあり，金輸出を再禁止して管理通貨制度への移行を実施した。

② 人物**甲**は，普通選挙の導入を訴えて立憲政友会を衆議院における第一党に導き，三派による連立内閣の総理大臣に就任した。

③ 人物**乙**の内閣は，金融恐慌への対応を失敗した内閣の後に成立し，支払いの一時猶予と日銀による救済融資で事態を鎮めることができた。

④ 人物**乙**の内閣は，前内閣の外交政策を批判して中国に対して強硬な姿勢をとったが，いわゆる満州某重大事件の処理に失敗して総辞職した。

第4問 日本の漁業と対外関係について述べた次の文章**A**・**B**を読み，後の問い(**問1**～**7**)に答えよ。(資料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)(配点　22)

A

四方を海に囲まれた日本では，漁業が発展し，魚介類(甲殻類も含む)が盛んに消費されてきた。近海の漁獲量だけでは消費を支えられなくなった明治以降，日本の漁場は拡大した。その過程でロシア沿海に着目した日本は，ⓐ日露戦争の勝利を受けてロシアと漁業協約を締結して漁場を確保した。

ⓑ既存の塩干しや新たに登場した缶詰などの保存技術に支えられて日本の漁場が拡大するなか，1920～1930年代に漁業紛争が発生した。北太平洋ではⓒアメリカと漁場を巡って外交問題が生じた。また，ⓓ東シナ海・黄海でも，中国との間で，漁場を巡る紛争が頻発した。

問1　下線部ⓐに関して，次の**史料1**を参考にしながら，後の**グラフ1**に表れた特徴の解釈として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 19

史料1　日露漁業協約(1907年9月11日公布)

第一条　露西亜(ろしあ)帝国政府は本協約の規定に依り(中略)露西亜国沿岸に於(おい)て(中略)魚類及(および)水産物を捕獲，採取及製造するの権利を日本国臣民に認む。

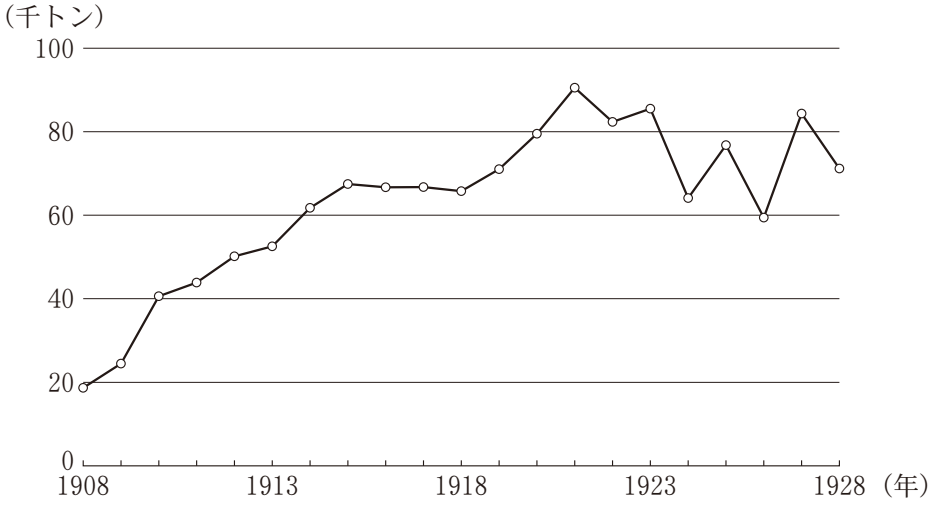
第二条　日本国臣民は(中略)水陸両面に亘(わた)る漁区(注)に於て魚類及水産物の捕獲及製造に従事することを得べし。(中略)該事項に関し日本国臣民は(中略)露西亜国臣民と同一の権利を享有すべし。

第十三条　本協約は十二箇(か)年間効力を有す。

(『北洋漁業関係法規』)

(注)　漁区：漁獲が許可された区域。

グラフ1　ロシア沿岸における日本漁船の漁獲量(1908～1928年)



(『北洋漁業関係統計』により作成)

① 1908～1915年の漁獲量の推移には，日露漁業協約によってロシア沿岸の漁業権が日本の漁業者にも対等に認められた影響が表れていると考えられる。

② 1916～1918年の漁獲量の推移には，日本国内の不況による需要の減退の影響が表れていると考えられる。

③ 1919～1921年の漁獲量の推移には，日露漁業協約の期限切れにともなうロシア沿岸の漁場からの日本の漁業者の締め出しの影響が表れていると考えられる。

④ 1922～1928年の漁獲量の推移には，浜口雄幸内閣による産業合理化政策の漁業への波及の影響が表れていると考えられる。

問 2　下線部ⓑに関連して，魚介類の保存技術が見られる作品に関して述べた次の文**X**・**Y**と，その作品が制作された時代について述べた後の文**a** ～ **d**との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 20

X　荒縄でつるされた塩鮭を題材とする絵が，高橋由一によって描かれた。

Y　蟹の缶詰め作業に従事する労働者を題材とする小説が，小林多喜二によって書かれた。

a　西洋の産業技術や社会制度，生活様式を取り入れて，文化や生活の西洋化を推進しようとする，文明開化の風潮が生じていた。

b　第一次世界大戦後の都市化と工業化の進展のなかで，市民の生活や文化の洋風化が進んだ。

c　日清戦争前後における労働力需要の高まりのなかで，待遇改善を求める手段として，工場労働者たちによるストライキがはじまった。

d　各府県に特別高等警察が置かれ，共産主義運動に対する取り締まりが強化された。

① **X** — **a**　**Y** — **c**　　② **X** — **a**　**Y** — **d**

③ **X** — **b**　**Y** — **c**　　④ **X** — **b**　**Y** — **d**

問 3　下線部ⓒに関連して，日本とアメリカをとりまく国際関係に関して述べた次の文**Ⅰ** ～ **Ⅲ**について，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

Ⅰ　中国の領土保全・機会均等を確認する 9 か国間の条約が締結された。

Ⅱ　日本が中国に特殊利益を持つことを認める日米間の協定が交わされた。

Ⅲ　主要国間で補助艦の保有量を定めた軍縮条約が締結された。

① **Ⅰ** — **Ⅱ** — **Ⅲ**　② **Ⅰ** — **Ⅲ** — **Ⅱ**　③ **Ⅱ** — **Ⅰ** — **Ⅲ**

④ **Ⅱ** — **Ⅲ** — **Ⅰ**　⑤ **Ⅲ** — **Ⅰ** — **Ⅱ**　⑥ **Ⅲ** — **Ⅱ** — **Ⅰ**

日本史A

問 4　下線部④に関連して，次の**史料 2** に関して述べた後の文 **a** ～ **d** について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 22

史料 2　支那東海(注 1)黄海漁業協議会(日本側の会議)の議事録

・元来彼等漁民は国際観念薄きが故に，領海に屢々(しばしば)接近し之(これ)れが為(た)め事端(注 2)を惹起(じゃっき)するも其(そ)の後に対策を講ずれば良いと云(い)う考えを抱く者少からざれば，彼等に充分の注意を与うる事必要にして，仮令(たとい)公海なりと雖(いえど)も道徳観念に基づき相互に漁具を破壊するが如(ごと)き事なき様に致し度(た)し。

・本年度軍艦及農林省監視船の行動予定に付き説明したる上，本年は支那(注 3)側に於ても日本の出漁船に対し何等かの対策を講ずべき情報あれば，当業者に警告し事端を発生せしめざる様充分注意致し度し。

(『昭和三年四月開催支那東海黄海漁業協議会議事要録』)

(注 1)　支那東海：東シナ海のこと。
(注 2)　事端：事件の発端。
(注 3)　支那：当時用いられた中国の呼称。

a　この会議が開かれた 1920 年代には山東出兵が行われ，中国側との武力衝突が起きた。

b　この会議が開かれた 1920 年代には辛亥革命が起こり，中国との関係が悪化した。

c　この会議では，中国領海に接近して紛争が起こっても事後対応で構わないと考える漁業者に対して，注意を与えなければならないとされた。

d　この会議では，中国が日本の出漁船に対策を講じるような場合は，艦船を派遣して中国に警告するとされた。

① **a・c**　② **a・d**　③ **b・c**　④ **b・d**

B

アジア太平洋戦争(太平洋戦争)での敗戦により，日本は連合国の占領下に置かれた。日本は［ア］に調印して独立を回復すると，近隣諸国との国交樹立に際して漁業協定を締結した。例えば，独立回復と同年に中華民国との間で日華平和条約が締結されたほか，佐藤栄作内閣期には［イ］が締結されるなどしたが，そこでは必ず漁業協定について交渉することが取り決められたのである。また，ⓔ工業部門の成長がもたらす公害の影響を沿岸漁業が受けたことも，漁業の遠洋化を促した。このように，ⓕ日本の魚介類の自給は，近隣諸国との関係やそれと表裏一体である漁場確保の状態に左右されてきたのである。

問 5 空欄［ア］［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［23］

① ア サンフランシスコ平和条約　イ 日ソ基本条約
② ア サンフランシスコ平和条約　イ 日韓基本条約
③ ア 日米行政協定　イ 日ソ基本条約
④ ア 日米行政協定　イ 日韓基本条約

問 6 下線部ⓔに関して述べた次の文**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［24］

X 1950 年代半ば以降の主要エネルギーの転換によって，高度経済成長期に工業地帯は沿岸部よりもむしろ，内陸部にひろがった。

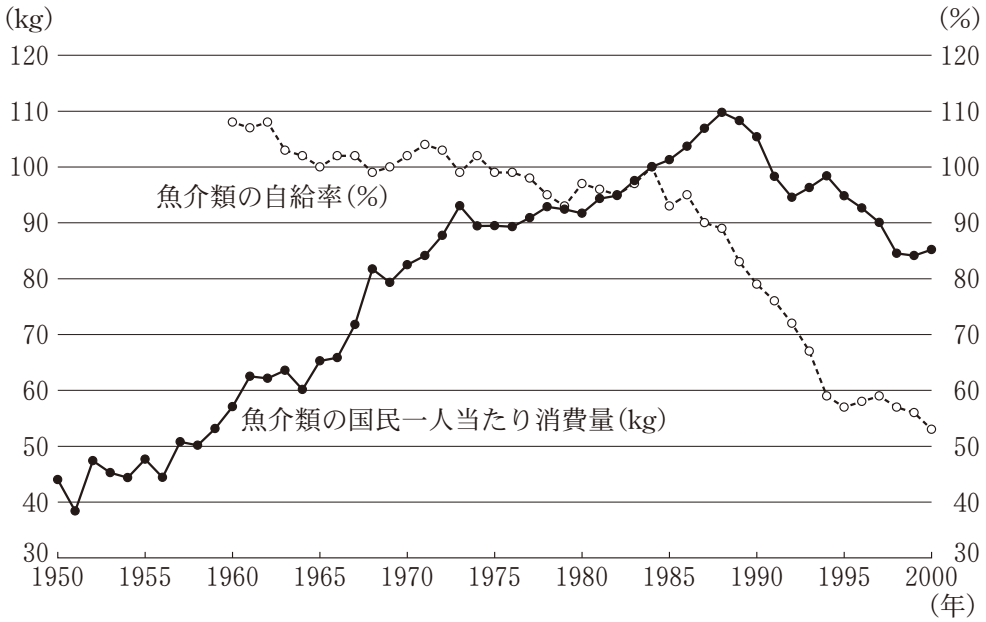
Y 工業化が進むなかで発生し，四大公害訴訟で知られる 4 つの公害病は，水質汚濁を原因とする点で共通する。

① **X** 正　**Y** 正　② **X** 正　**Y** 誤
③ **X** 誤　**Y** 正　④ **X** 誤　**Y** 誤

問 7 下線部ⓕに関連して，1950 年以降の魚介類の国民一人当たり消費量と，1960 年以降の魚介類の自給率(金額を基準に算出)を示した次の**グラフ 2** に関して述べた文章として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

25

グラフ 2 魚介類の国民一人当たり消費量と自給率(1950～2000 年)



(『食糧需要に関する基礎統計』『食料需給表』『政府統計の総合窓口』により作成)

① 1950 年代後半に，一人当たり消費量が 50 kg を超えた。背景には，この時期に生じた朝鮮特需による所得の上昇がある。

② 1960～70 年代には，一人当たり消費量が増えても，自給率は 100 % 前後を維持できていた。背景には，この時期に続いていた第一次産業従事者の増加による漁獲量の増加がある。

③ 1980 年代半ば以降，自給率は低下した。背景には，急速な円高による魚介類の輸入の容易化がある。

④ 1990 年代に，一人当たり消費量は減少した。背景には，この時期にインスタント食品が登場し食生活が多様化したことがある。

第5問 高校生のユウさん，シュンさん，アキさんは，近現代の日本で女性がどのような社会的地位に置かれ，その地位を女性たちがどのように変えていこうとしたのかに興味をもって探究することにした。3人が作成した次のメモ**A**～**C**を読み，後の問い(**問1**～**7**)に答えよ。(史料は，一部省略したり，書き改めたりしたところもある。)(配点　22)

A　明治期の家族や結婚についてユウさんが作成したメモ

・法制度が整備された明治期には，家族や結婚の制度や規範はどのような形であるべきか，様々な議論がなされた。森有礼や中村正直らによって結成された団体の機関誌である『［ア］』では，夫と妻は同等であるべきことを説く論考が発表された。また，キリスト教婦人団体である東京婦人矯風会は，一夫一婦の建白を元老院に提出した。「東洋大日本国国憲按」を起草した［イ］も，この運動を支援していた。

・ⓐ1898年に施行された民法では，家族や結婚の制度が法的に定められた。

問1　空欄［ア］［イ］に入る語句の組合せとして正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［26］

① ア　明六雑誌　　イ　片岡健吉
② ア　明六雑誌　　イ　植木枝盛
③ ア　日本人　　イ　片岡健吉
④ ア　日本人　　イ　植木枝盛

日本史A

問 2　下線部ⓐに関連して，ユウさんは明治民法の次の条文（**史料 1**）を見てみた。その内容に関して述べた後の文**X**・**Y**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 27

史料 1

第 732 条　戸主の親族にして其家に在る者及び其配偶者は之を家族とす

第 750 条　家族が婚姻又は養子縁組を為すには戸主の同意を得ることを要す

第 772 条　子が婚姻を為すには其家に在る父母の同意を得ることを要す
但し男が満三十年女が満二十五年に達したる後は此の限りに在らず

第 877 条　子は其家に在る父の親権に服す（中略）
父が知れざるとき，死亡したるとき，家を去りたるとき又は親権を行うこと能わざるときは家に在る母之を行う

X　明治民法では，30 歳以上の子が婚姻する際には，戸主の同意は必要なかった。

Y　明治民法では，子の親権は父親と母親が共同で有するものではなかった。

① **X** 正　**Y** 正　　② **X** 正　**Y** 誤

③ **X** 誤　**Y** 正　　④ **X** 誤　**Y** 誤

B　女性解放運動についてシュンさんが作成したメモ

・『青鞜』は，「原始，女性は実に太陽であった」というフレーズで有名である。
・『青鞜』以前に女性解放の取り組みはなかったのかを調べてみると，ⓑ社会主義団体の平民社に女性運動家が関わっていることが分かった。
・平民社は，日露戦争期に男女の普通選挙を主張していた。同じ時期には，ⓒ女性の政治活動を禁じた法律の改正を求める運動もみられた。

問 3　下線部ⓑに関連して，明治期と大正期の社会主義や労働運動に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 28

Ⅰ　日本共産党が非合法のもとに組織された。

Ⅱ　最初の社会主義政党である社会民主党が結成されたが，その直後に治安警察法によって解散を命じられた。

Ⅲ　アメリカで労働運動に触れた片山潜らが帰国し，労働組合の結成を促す組織が結成された。

① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ　② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ　③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ　⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ　⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問 4　下線部ⓒに関連して，シュンさんは，大正期に新婦人協会が議会に提出した次の請願書（**史料 2**）を見つけた。この**史料 2** に関して述べた後の文 **a** ～ **d** について，正しいものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

史料 2

請願事項

治安警察法第五条第一項中の「五，女子」の三字及び第二項中の「女子及（および）」の三字を削除されん事を謹んで請願いたします。

請願の理由

(一)婦人が政治上の結社に加入する事，及び政談集会に会同し若（もしく）は其（そ）の発起人たる事の自由を禁ずるのは社会的正義に悖（もと）る(注)不公平なことであります。

(中略)

(四)(中略)政治を理解するということは新しき良妻賢母の欠くべからざる一つの資格となつて居ります。

(『女性同盟』)

(注)　悖る：そむくこと。

a　この請願では，女性が政治結社への加入は許されているにもかかわらず政治集会への参加は禁じられていることについて，不公平と述べている。

b　この請願では，女性が政治の知識を理解することは，良い妻・賢い母の一つの要件になっていると述べている。

c　この請願で改正を求めている法により，寄生地主制が揺らいだ。

d　この新婦人協会の運動により，女性も政治集会への参加が可能になった。

① **a・c**　② **a・d**　③ **b・c**　④ **b・d**

C　市川房枝の活動についてアキさんが作成したメモ

・市川房枝は，1941年にⓓ新体制運動を経て結成された大政翼賛会の調査委員になるなど，戦争協力を行う団体の役職に就いた。
・1945年に新日本婦人同盟を組織し，参政権を得た女性の政治教育を試みたが，その後，公職追放の対象となった。
・公職追放解除後の1953年の参議院選挙に当選すると，1971年まで議員として活動し，女性差別の撤廃に尽力した。

問 5　下線部ⓓに関連して，アキさんは，市川房枝が新体制運動に言及した次の文章(**史料3**)を読んだ。その内容と大政翼賛会に関して述べた文として**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 30

史料3

支那事変(注)の勃発後に於(お)いては，(中略)家庭の主婦もまた，家庭内の一私人から国民として軍事援護等の諸活動に動員されるにいたったのであった。(中略)このたび，新体制の確立を目的とした新内閣が成立し，その基本国策中に於いて「その職域に応じ国家に奉公することを基礎とする新国民組織の確立」を掲げている以上，この主婦の再組織の問題は，何よりも先に取り上げられるべきであると思うのである。

(『女性展望』)

(注)　支那事変：日中戦争のこと。

① **史料3**によれば市川は，主婦が国民として戦争を支える活動を担うに至ったことを根拠に，新体制確立に際しては主婦の再組織が必要と述べている。

② **史料3**によれば市川は，主婦が私人として日常生活の切り盛りに尽力しているため，軍事援護等の諸活動に動員するべきではないと述べている。

③ 新体制運動で目指されていたのは，ナチス・ドイツにならった一国一党による政治体制の樹立であった。

④ 新体制運動は，近衛文麿を中心に推進され，既存の政党は次々と解党した。

問 6 敗戦後の女性の社会的地位に関連して述べた次の文**X**・**Y**と，それに該当する語句**a**～**d**との組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 31

X この人物が首相のときに，GHQは女性の解放などの五大改革を指示した。

Y 敗戦後に制定されたこの法律では，男女同一労働・同一賃金が定められた。

a 吉田茂　　**b** 幣原喜重郎

c 工場法　　**d** 労働基準法

① **X** — **a**　**Y** — **c**　　② **X** — **a**　**Y** — **d**

③ **X** — **b**　**Y** — **c**　　④ **X** — **b**　**Y** — **d**

問 7 ユウさん，シュンさん，アキさんは各自のメモ**A**～**C**を持ち寄って，探究のまとめをした。その結論として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 32

① 明治民法の制定に際して，家族制度に関する論争は起こらなかった。

② 女性解放運動の展開により，1920年代に治安警察法の廃止が実現した。

③ 敗戦後の民法改正では，家制度が解体され，戸主の制度は廃止された。

④ 市川房枝などの運動によって，敗戦前に女性の参政権が認められた。